

平成 29 年 1 月 18 日

平成 28 年度「とやま未来創生戦略」の施策の最終評価について

1 概要

施策等評価は、とやま未来創生戦略に盛り込まれた具体的な施策（130 施策）について、重要業績評価指標（200 指標）の動向等からその達成状況を把握し、課題を明らかにするため実施した。

2 重要業績評価指標（200 指標）

「既に達成」と判断したのは 3 指標（1.5%）、「達成可能」と判断したのは 141 指標（70.5%）、「要努力」と判断したのは 56 指標（28%）であり、「達成が困難」と判断した指標はなかった。

【重要業績評価指標の動向】

区分	基本目標 1	基本目標 2	基本目標 3	基本目標 4
既に達成 【3 指標 (1.5%)】	0	2	0	1
達成可能 【141 指標 (70.5%)】	6	61	12	62
要努力 【56 指標 (28%)】	5	18	4	29
達成が困難 【0 指標 (0%)】	0	0	0	0
合計 【200 指標】	11	81	16	92

3 施策評価の状況（130 施策）

施策の進捗状況について、「概ね順調」と判断したのは 70 施策（53.8%）、「概ね順調であるが、より一層の施策の推進が必要」と判断したのは 60 施策（46.2%）であり、「さらなる重点的な施策の推進が必要」と判断した施策はなかった。

今後の施策の見直しの方向性について、「継続」と判断したのは 121 施策（93.1%）、「要検討」と判断したのは 9 施策（6.9%）であり、「必要」と判断した施策はなかった。

【施策の進捗状況】

区分	基本目標 1	基本目標 2	基本目標 3	基本目標 4
概ね順調 【70 施策 (53.8%)】	3	33	7	27
概ね順調であるが、より一層の施策の推進が必要 【60 施策 (46.2%)】	3	19	9	29
さらなる重点的な施策の推進が必要 【0 施策 (0%)】	0	0	0	0
合計 【130 施策】	6	52	16	56

【施策の見直しの方向性】

区分	基本目標 1	基本目標 2	基本目標 3	基本目標 4
継続* 【121 施策 (93.1%)】	5	48	15	53
要検討 【9 施策 (6.9%)】	1	4	1	3
必要 【0 施策 (0%)】	0	0	0	0
合計 【130 施策】	6	52	16	56

*戦略に掲げる施策の方向性に沿って、更なる充実・強化を図る施策も含む

基本目標1

結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備

数値目標

1.9 [H42] >> 2.07 [H52]

目標	基準値	実績値	目標値
県民希望出生率「1.9」を目指す	1.45【H26】	1.51【H27】	上昇【H31】

今後の方向性

○本県の合計特殊出生率は、0.06ポイント増加し1.51と、平成6年以来、21年ぶりに1.5を超え、全国平均の上昇率（1.4（【H26】）→1.46【H27】0.04ポイント増）も上回った。また、合計特殊出生率の上昇は4年連続となった。合計特殊出生率の変動は様々な要因が重なり合っており、短期的な変動について一喜一憂できるものではないが、1.5を超えて上昇したのは明るい傾向である。

○一方で、2030年【H42】に県民希望出生率1.9、さらには2040年【H52】に人口置換水準2.07まで上昇を目指すため、国、県、市町村が役割分担をしながら、企業や地域との連携のもとに、中長期的な視野に立って粘り強く継続的な取組みを進めていく。

重要業績評価指標(KPI)の状況

施策の進捗状況

既に達成	達成可能	要努力	達成困難	概ね順調	一層の推進が必要	重点的な推進が必要
0	6	5	0	3	3	0

施策の見直しの方向性

継続	要検討	必要
5	1	0



基本目標2

産業振興、若者等の雇用創出、観光振興、県内への移住促進

数値目標

目標	基準値	実績値	目標値
若者・女性の転出超過数	▲1,550人【H25】	▲1,183人【H27】	移動均衡【H31】
人口の社会増を目指す (全体の転出超過数)	▲1,147人【H26】	▲897人【H27】	+100人【H31】 +200人【H36】

今後の方向性

【若者・女性の転出超過数】

○若者・女性（15～34歳）の転出超過は、1,183人と平成25年の1,550人（1,278人【H26】）から比べて367人改善した。

○女性は依然として転出超過の傾向にあるものの、20～24歳の男性については、108人の転入超過となっているが、引き続き、若者や女性が魅力を感じる大学や職場をより多く創出していく。

【人口の社会増を目指す】

○国全体で東京圏への転入超過増大の傾向（109,498人【H26】→119,357人【H27】）にある。富山県全体の社会増減は、897人の転出超過であり、250人（1,147人【H26】）改善されているが、今後とも、東京圏等から本県への人口の還流を図るため、産業競争力強化や定住・半定住等の環境づくり等を推進する。

重要業績評価指標(KPI)の状況

施策の進捗状況

既に達成	達成可能	要努力	達成困難	概ね順調	一層の推進が必要	重点的な推進が必要
2	61	18	0	33	19	0

施策の見直しの方向性

継続	要検討	必要
48	4	0



基本目標3

女性・高齢者など多様な人材確保と労働生産性の向上

数値目標

目標	基準値	実績値	目標値
1人当たり県民所得の維持・向上	307.7万円【H24】	315.9万円【H25】	同水準を維持・向上【H31】

今後の方向性

○1人当たりの県民所得は3,159千円と、主力産業である製造業における生産活動水準の上昇の動きを受けて、県民雇用者報酬は減少したものの、財産所得、企業所得が大きく増加したことにより、県民所得が増加した。
 ○今後とも、女性の活躍促進やグローバル人材の育成、高度ものづくり、医療・福祉、観光など幅広い分野での人材のスキルアップを図っていく「ひとづくり」施策を推進するとともに、県内の産業を活性化させることで、企業収益を伸ばし、その収益が個人所得に十分還元され、個人消費が伸びていくという好循環を生み出していくことを推進していく。

※「1人当たり県民所得」は県民経済計算で推計されており、賃金・給与などの「県民雇用者報酬」、金融資産等からの利益などの「財産所得」、「企業所得」からなっている。

重要業績評価指標(KPI)の状況

既に達成	達成可能	要努力	達成困難
0	12	4	0

施策の進捗状況

概ね順調	一層の推進が必要	重点的な推進が必要
7	9	0

施策の見直しの方向性

継続	要検討	必要
15	1	0



基本目標4

活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり

数値目標

目標	基準値	実績(最新)値	目標値
健康寿命の延伸	男性70.63歳、 女性74.36歳【H22】	男性70.95歳、 女性74.76歳【H25】	男性72.74歳、 女性76.32歳【H31】
ずっと富山県に住みたい、富山県に戻って住みたいと考える高校生の割合	56.9%【H22】 59.8%【H27】	59.8%【H27】	60%以上【H31】

今後の方向性

【健康寿命の延伸】

○健康寿命は、男性70.95歳、女性74.76歳と、それぞれ+0.32歳、+0.40歳と前回調査(H22)と比較して、伸びているものの、全国順位は男性が20位から31位、女性が13位から14位と低くなっているため、継続的な取組みを行う。

【ずっと富山県に住みたい、富山県に戻って住みたいと考える高校生の割合】

○「一度は県外へ出ても、富山に戻って住みたい」、「ずっと住みたい」と考える高校生は59.8%と、前回調査(56.9%【H22】)と比べて2.9%伸びている。

○本県の豊かな自然環境、ものづくり産業をはじめとする地域産業、ふるさと富山の歴史や文化などの特性を踏まえ、より一層魅力ある地域社会の構築を推進する。

重要業績評価指標(KPI)の状況

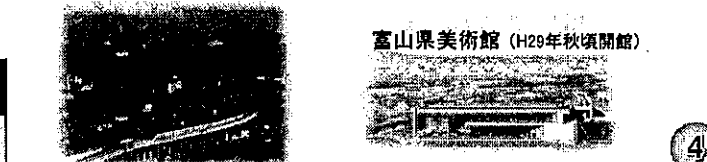
既に達成	達成可能	要努力	達成困難
1	62	29	0

施策の進捗状況

概ね順調	一層の推進が必要	重点的な推進が必要
27	29	0

施策の見直しの方向性

継続	要検討	必要
53	3	0



富山県美術館 (H29年秋頃開館)

■平成28年度「とやま未来創生戦略」の施策の最終評価の概要について

基本目標	基本的方向	番号 施策	具体的施策中分類	重要業績評価指標(KPI)の状況				施策の進捗			施策の見直し				
				既に達成	達成可能	要努力	達成困難	概ね順調	一層の重点的施策の推進が必要	継続	要検討	必要			
1 結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備	1 結婚から子育てまで切れ目のない支援による少子化対策の推進	1	結婚を希望する男女の出会いの場の提供やライフプラン教育の充実	1	1		○	○							
		2	妊娠、出産、健やかな子どもの成長のための環境整備			3	○			○					
		3	多様な保育・子育て支援サービスの充実や子育て支援人材の育成	2			○			○					
		4	子育てで家庭の経済的負担の軽減	1	1		○			○					
		5	社会全体での子育て支援の機運醸成	1				○			○				
		6	仕事と子育ての両立支援に向けた職場環境の整備促進	1				○				○			
小計				0	6	5	0	3	3	0	5	1	0		
2 産業振興、若者等の雇用創出、観光振興、県内への移住促進	1 産業・地域経済の活性化	7	「薬都とやま」の産業集積を活かしたライフイノベーションの推進	2			○				○				
		8	最先端ものづくり産業の育成	3							○				
		9	ものづくり研究開発センターを中心とした産学官共同研究開発の促進や企業の支援体制充実	3							○				
		10	高度ものづくり人材の育成	1				○				○			
		11	富山県新世紀産業機構等における産学官連携コーディネーターや産学官連携体制の強化	[1]				○				○			
		12	創業・ベンチャー、新商品・新サービス開発、第二創業などへの専業資金や販路開拓等の支援	1				○				○			
		13	新商品開発、資金調達等の円滑化など中小企業の成長発展への支援	1	[1]							○			
		14	大都市圏等域外からの需要の取込みなど販路拡大への支援	1								○			
		15	伝統産業分野における商品開発によるブランド向上、販路開拓や人材育成等の支援	1				○				○			
		16	ものづくり技術とデザインを融合した高付加価値商品の開発・販路開拓、デザイン交流を支援	1								○			
		17	ものづくり技術の情報発信の強化	[1]								○			
		18	海外ビジネス・通商貿易の拡大・強化	1				○				○			
		19	新幹線時代の積極的な企業誘致活動の展開	1								○			
		20	本社機能移転等の促進		2							○			
		21	新成長産業や企業誘致などによる若者や女性にとって魅力ある雇用創出と雇用の安定	1	1			○				○			
		22	高品質で競争力のある農産物の生産	1	1			○				○			
		23	意欲ある農業の担い手の確保・育成と経営基盤の強化	3	1			○				○			
		24	未来を切り開く農産物の生産技術の開発・普及	1				○				○			
		25	森林資源の循環利用につながる県産材供給体制の強化と需要拡大	1				○				○			
		26	林業の担い手の確保・育成と林業事業体の経営基盤の強化		1			○				○			
		27	水産資源の増大・環境保全による豊かな海づくりの推進	1								○			
		28	漁業の担い手の確保・育成と経営基盤の強化	1				○				○			
		29	「富山のさかな」ブランド化・高付加価値化	3				○				○			
		30	とやまの農林水産物の輸出促進	1				○				○			
		31	「環境・エネルギー先進県」づくりに向けた産業物の排出抑制・リサイクルの推進、エコライフスタイルの定着促進		4							○			
		32	家庭や事業所の省エネルギー化の推進による温室効果ガス排出量の削減		2							○			
		33	ものづくり技術を活かした産学官連携によるエネルギー関連技術の研究開発	1				○				○			
		34	小水力発電や太陽光発電など再生可能エネルギーの導入促進	1	1			○				○			
		小計				1	31	12	0	14	14	0	24	4	0
		35	官民連携による若者や女性等のUIJターンの推進		1			○					○		
		36	県内大学生等への県内企業の魅力発信の強化		2			○					○		
		37	ヤングジョブとやま等での就職情報提供・相談や企業説明開催など若者の就業支援	[1]				○					○		
		38	企業等での男女共同参画や女性の活躍推進、様々な分野で活躍できる女性の人材育成	2	1								○		

基本目標	基本的方向	番号 施策	具体的施策中分類	重要業績評価指標(KPI)の状況				施策の進捗			施策の見直し		
				既に達成 達成	達成 可能	要努 力	達成 困難	概ね 順調	一層の 重点的 な施策 の推進 が必要	進捗 が 必要	継続 要検討 必要		
2 若者や女性がいいきと働き暮らせる魅力ある地域づくり		39	高等教育機関の魅力向上と県をはじめとした地域との連携強化	4				○			○		
		40	県立大学の教育研究体制の充実と若者の地元定着のための環境整備	2				○			○		
		41	私立専修学校等が行う実践的な職業教育や専門的な技術教育への支援	1				○			○		
		42	世界文化遺産登録への取組み等を通じた地域の魅力の発掘・再発見	1				○			○		
		43	自然や歴史・文化など地域の魅力向上やまちづくりへの支援	2	1			○			○		
		44	美しい自然や田園景観、歴史的・文化的まち並みなど地域の個性を活かした景観づくりを推進	1				○			○		
		45	四季折々の花と緑あふれる快適な地域づくり	1				○			○		
			小計	1	15	3	0	9	2	0	11	0	0
	3 観光の振興、定住・半定住の環境づくり		46	戦略的な観光地域づくり	2				○			○	
			47	広域観光の拠点化		1			○			○	
			48	富山らしい魅力創出	1				○			○	
			49	戦略的なプロモーション		[1]			○			○	
			50	国際観光の推進		1			○			○	
			51	コンベンションの誘致促進		3			○			○	
			52	首都圏等での戦略的情報発信による富山のブランドカアップ	2				○			○	
		53	富山ならではの優れた新商品・新サービスのブランド化推進	1				○			○		
		54	季節に応じた富山の食の魅力の発信・イベント開催等を通じた「食のとやまブランド」の確立	3				○			○		
		55	「くらしたい国、富山」の魅力発信・相談体制の充実	1	[1]			○			○		
		56	北陸新幹線開業効果を活かした移住体験機会等の拡大		[1]			○			○		
		57	意欲ある地域住民による移住者の受入促進	1				○			○		
		58	農林漁業体験等を通じた首都圏などとの交流の促進	1				○			○		
		小計	0	15	3	0	10	3	0	13	0	0	
1 女性が輝いて働ける環境づくり		59	企業等における女性の活躍促進や女性人材育成の推進		[2]	[1]		○			○		
		60	男性が家事・育児・介護等に参画できる環境整備の推進		1			○			○		
		61	県・企業等における政策・方針決定過程への女性の参画の推進		1			○			○		
		62	女性が安心して働ける職場環境づくりや女性の再就職支援	1				○			○		
		63	女性の再就職や職域拡大・スキルアップのための職業訓練や職業能力開発	1				○			○		
			小計	0	2	2	0	1	4	0	5	0	0
3 女性・高齢者など多様な人材の確保と労働生産性の向上	2 高齢者等が能力を発揮して活躍できる社会の実現	64	働く意欲のある健康で元気な高齢者への就業・起業支援による高齢者人材の活用促進	1				○			○		
		65	高齢者の社会活動への参加促進を通じたエイジレス人材の育成促進	2				○			○		
		66	障害のある人のニーズに応じた就業支援	2				○			○		
		小計	0	5	0	0	2	1	0	3	0	0	
3 多様な人材の確保と労働生産性の向上		67	企業の中核となる高度ものづくり人材の確保支援	1				○			○		
		68	官民連携による人材の掘り起こし・育成やグローバル人材の育成支援	1				○			○		
		69	「とやま起業未来塾」等による若者・女性・熟年者への起業支援	1				○			○		
		70	「とやま観光未来創造塾」等による観光人材の育成	1				○			○		
		71	外国人留学生の受入れ促進		1			○			○		
		72	外国人留学生にも暮らしやすい多文化共生の地域づくり		1			○			○		
		73	「サービス産業チャレンジプログラム」を踏まえた生産性向上の支援	1				○			○		
		74	ものづくり・ICT技術等を活用した生産性の高い農業の展開		[1]			○			○		
		小計	0	5	2	0	4	4	0	7	1	0	

基本目標	基本的方向	番号 施策	具体的施策中分類	重要業績評価指標(KPI)の状況				施策の進捗			施策の見直し		
				既に達成	達成可能	要努力	達成困難	概ね順調	一層の重点的施策の推進が必要	重点的施策の推進が必要	継続	見直し	必要
1 交通ネットワーク整備と活力あるまちづくり		75	北陸新幹線の整備促進		1			○		○			
		76	魅力ある利便性の高い新幹線駅周辺整備と交通拠点・主要観光地を結ぶアクセス道路の整備		1			○		○			
		77	安全安心で利便性の高い道路ネットワークの整備		2				○		○		
		78	国際拠点港湾伏木富山港等の機能充実		1	1			○		○		
		79	富山空港の機能の充実			1			○		○		
		80	中心市街地等の活性化への支援		1	1			○			○	
		81	買い物支援サービスなど地域貢献型事業の育成・支援		[1]				○			○	
		82	TOYAMA Free Wi-Fiの整備や携帯電話基地局整備など情報通信基盤の充実		1				○		○		
		83	ICT利活用による県民生活の利便性の向上や新しいライフスタイル・働き方の推進		1				○		○		
		84	公共交通、都市基盤施設、居住空間などが適正に集約・配置された計画的なまちづくり		1				○		○		
		85	地域公共交通ネットワークの確保・充実		1	4				○		○	
		86	豊かで魅力ある中山間地域の実現		[1]					○		○	
		87	活力ある経済・生活圏形成など地域連携の推進		1				○		○		
		小計				0	11	7	0	6	7	0	11
4 活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり	2 健康でともに支えあい安心して暮らせる社会の形成	88	「健康寿命日本一」を目指した望ましい生活習慣・健康づくりの推進			1			○		○		
		89	スポーツに親しむ環境づくりや運動・スポーツ習慣の定着による健康づくり		1				○		○		
		90	総合的ながん対策の推進			1				○		○	
		91	うつ病・ひきこもり対策等こころの健康づくり		1				○		○		
		92	歯と口腔の健康づくりの推進		1				○		○		
		93	安心で質の高い医療サービス提供体制の整備・充実		1				○		○		
		94	地域における医療サービスネットワークの強化			1				○		○	
		95	地域医療を担う人材の確保・育成		2	1				○		○	
		96	多様な保健・福祉ニーズに対応できる人材の養成・確保		1					○		○	
		97	富山型デイサービスやケアネット活動など地域ぐるみで支え合う仕組みづくり		3					○		○	
		98	介護サービスの充実と地域包括ケアシステムの構築		2					○		○	
		99	地域密着型サービスなど利用者のニーズに応じたきめ細かな介護サービス基盤の整備		1	1				○		○	
		100	地域における認知症高齢者見守りネットワークの充実など認知症高齢者対策の充実		2					○		○	
		101	障害者グループホームの整備支援など地域での自立と社会参加の促進		1					○		○	
		102	障害者支援のためのサービス提供体制の充実		1					○		○	
		103	豊かな自然環境の保全		4					○		○	
		104	大気、水質等の生活環境や環日本海地域の環境保全		2	1					○	○	
		105	豊かな水源や水環境の保全		2					○		○	
		106	地域特性に応じた良質で快適な居住環境の整備		1	1					○	○	
		107	幅広い世代の地域コミュニティ活動への参加など明るい地域社会の形成			1					○	○	
108	食の安全確保と地産地消・食育の推進		2	1				○		○			
109	地域防災力の向上		1					○		○			
110	公共施設等の耐震化や長寿命化、全庁化対策及び災害時の避難、防災拠点機能・物資輸送拠点の充実など災害に強いまちづくり		1	3	[1]			○		○			
111	消費生活相談体制の充実など安全・安心な消費生活の確保			1					○	○			
112	地域ぐるみの防犯活動など安全なまちづくりの推進		1					○		○			
113	高齢者の交通事故防止対策の強化をはじめとした交通安全対策の推進			1					○	○			
114	特殊詐欺被害防止対策など地域住民の安全・安心を守る警察活動の推進		[1]						○	○			
小計				1	33	11	0	14	13	0	26	1	0

基本目標	基本的方向	番号 施策	具体的施策中分類	重要業績評価指標(KPI)の状況			施策の進捗			施策の見直し			
				既に達成 達成：可能	要努力 達成 力	達成 困難	概ね 順調	一層の 重点的 施策の 推進が 必要	重点的 施策の 推進が 必要	継続 要検討 必要	要検討 必要	必要	
3 地域を担う 人づくり		115	子どもの健全な育成と地域・家庭の教育力の充実		4	1		○		○			
		116	小中学校におけるきめ細かな少人数教育の実施と県立学校の学習環境の整備		1	1		○		○			
		117	確かな学力の育成		1	1		○		○			
		118	子どもたちの豊かな心と健やかな体の育成			1			○		○		
		119	特別支援教育の充実			1			○		○		
		120	私立学校の特色ある教育や魅力ある教育環境整備への支援		1			○		○			
		121	ライフステージに応じた多様な学習機会や学習情報の提供などの環境整備		1	1		○		○			
		122	学校、家庭、地域、企業など県民ぐるみのふるさと学習の振興		3			○		○			
		123	高志の国文学館を拠点としたふるさと文学の振興			1			○		○		
		124	優れた芸術文化を鑑賞する機会の充実や芸術文化を通じた交流・活動への県民の参加を拡大			1			○		○		
		125	世界に誇ることができる質の高い文化の創造・発信と芸術文化を通じた海外との交流		1				○		○		
		126	社会で生きる実践的な力の育成		5	1		○		○			
		127	産学官連携による科学技術分野における若手研究者育成や子どもの体験学習等の実施		[1]			○		○			
		128	オリンピックやパラリンピック等での活躍を目指すトップアスリートの育成・支援体制づくり			1			○		○		
		129	幅広い県民のボランティア活動への参加促進		1				○		○		
		130	地域貢献に取り組むNPOの活動基盤の充実と協働の推進			1			○		○		
小計				0	18	11	0	7	9	0	16	0	0

※重要業績評価指標(KPI)の状況の欄の【】内は再掲の指標数